

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	生命工学技術科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	ロボット専門ゼミ		必修/選択の別	選択必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	AIロボット専攻 3年		学期及び曜時間	通年	教室名	
担 当 教 員		実務経験と その関連資格				
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>卒業制作のテーマ検討から実験、発表をチームで行う。指導教員と常に報告連絡相談を行い、ディスカッションを行い逐次指導していく。また、各テーマに関わる専門知識を身につけ、卒業研究へと活用する。 ※研究状況の進捗により、適宜指導を行う。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>研究に対する取り組みの姿勢と役割、グループへの貢献を考慮して評価を行う</p> <p>1 提出物、発表内容:35% 2 授業態度、姿勢:35% 3 出席点:20% 平常点:10%</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>これまでのテキスト、マニュアルなどを使用</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>インターネットや図書室を利用したの文献調査</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>卒業制作は、人間力・社会人基礎力を身につける場である。目の前のことだけでなく数年後を踏まえ取り組むことを願う。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	卒業制作について目的と目標、スケジュールを理解する	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、 テキストを使用しての ニーズ調査と論文講読	
		各コマにおける授業予定	ガイダンス・卒業制作の考え方と進め方について			
第2回	演習形式	授業を通じての到達目標	世の中のニーズを理解し、企画目標と制作計画を適切に立てることができる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、 テキストを使用しての ニーズ調査と論文講読	
		各コマにおける授業予定	個人別の卒業制作テーマ検討、調査と報告・相談、指導			
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	世の中のニーズを理解し、企画目標と制作計画を適切に立てることができる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、 テキストを使用しての ニーズ調査と論文講読	
		各コマにおける授業予定	個人別の卒業制作テーマ検討、調査と報告・相談、指導			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	世の中のニーズを理解し、研究目標と実験計画を適切に立てることができる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、 テキストを使用しての ニーズ調査と論文講読	
		各コマにおける授業予定	世の中のニーズを理解し、企画目標と制作計画を適切に立てることができる			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	世の中のニーズを理解し、企画目標と制作計画を適切に立てることができる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、 テキストを使用しての ニーズ調査と論文講読	
		各コマにおける授業予定	個人別の卒業制作テーマ検討、調査と報告・相談、指導			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外の準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	世の中のニーズを理解し、企画目標と制作計画を適切に立てることができる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	個人別の卒業制作テーマ検討、調査と報告・相談、指導		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	自分たちのテーマについて適切に相手に伝わるプレゼンテーションができる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	テーマ検討会、テーマの評価決定、グループ決定 グループ別に企画内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導		

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	生命工学技術科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	ロボット専門ゼミ		必修/選択の別	選択必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	AIロボット専攻 3年		学期及び曜時間	通年	教室名	
担 当 教 員		実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
卒業制作のテーマ検討から実験、発表をチームで行う。指導教員と常に報告連絡相談を行い、ディスカッションを行い逐次指導していく。また、各テーマに関わる専門知識を身につけ、卒業研究へと活用する。 ※研究状況の進捗により、適宜指導を行う。						
《成績評価の方法と基準》						
研究に対する取り組みの姿勢と役割、グループへの貢献を考慮して評価を行う 1 提出物、発表内容:35% 2 授業態度、姿勢:35% 3 出席点:20% 平常点:10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
これまでのテキスト、マニュアルなどを使用						
《授業外における学習方法》						
インターネットや図書室を利用した文献調査						
《履修に当たっての留意点》						
卒業制作は、人間力・社会人基礎力を身につける場である。目の前のことだけでなく数年後を踏まえ取り組むことを願う。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、 テキストを使用したの ニーズ調査と論文講読	
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導			
第17回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、 テキストを使用したの ニーズ調査と論文講読	
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導			
第18回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、 テキストを使用したの ニーズ調査と論文講読	
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導			
第19回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、 テキストを使用したの ニーズ調査と論文講読	
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導			
第20回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、 テキストを使用したの ニーズ調査と論文講読	
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外の準備学習の具体的な内容
第21回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導		
第22回	演習形式	授業を通じての到達目標	制作内容について適切に相手に伝わるプレゼンテーションができる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	グループ別に企画内容の報告・ディスカッション・指導		
第23回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導		
第24回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導		
第25回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導		
第26回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導		
第27回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導		
第28回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導		
第29回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容を検討できる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導		
第30回	演習形式	授業を通じての到達目標	グループで協力しながら主体的に制作テーマの内容をまとめられる	各実習マニュアル、テキスト	インターネット、図書室、テキストを使用してのニーズ調査と論文講読
		各コマにおける授業予定	グループ別に制作内容の検討・調査・報告・ディスカッション・指導		